

プロロジス、スペインで約 152,000 平方メートルの 物流施設と開発用地を取得

物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス(NYSE: PLD)は、「プロロジス・ヨーロッパ・ロジスティクス・パートナーズ社: PELP」が、マドリッドとバルセロナにおいて合計約 152,000 平方メートル(160 万平方フィート)以上の物流施設と開発用地からなるポートフォリオを SABA Parques Logísticos から取得したと発表しました。PELP は、プロロジスとノルウェー政府年金基金を運営するノルウェー中央銀行の投資運用部門(Norges Bank Investment Management : NBIM)が 50%ずつ出資している合弁企業です。

今回取得したポートフォリオには次の物件・用地が含まれています。

- バルセロナ市中心部とバルセロナ港に程近い 89,201 平方メートル(960,151 平方フィート)の物流施設
- マドリッド・バラハス国際空港の 4 キロメートル南、マドリッド市中心部から 10 キロメートル東に立地する 62,828 平方メートル(676,275 平方フィート)の物流施設
- プロロジスのマドリッドマーケット*内に、78,922 平方メートル(849,509 平方フィート)の施設建設が可能な 36.4 エーカー(14.9 ヘクタール)の開発用地

スペインにおける物流インフラへの需要が伸びる中、新規の施設開発数は最低水準にあり、立地に優れた物件・用地取得は希少な機会です。今回の取得により、PELP のポートフォリオはヨーロッパにおける 230 の高品質な物流施設を含む、合計 530 万平方メートル(5,650 平方フィート)規模に拡大しました。

*プロロジスが定義するマドリッドにおける物流の重要拠点

※本資料は、2014年9月4日(現地時間)に米国で発表された英文プレスリリースの抄訳です。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
プロロジス 広報室

報道関係者お問い合わせフォーム
https://f.msgs.jp/webapp/form/11859_dor_73/index.do